

第 80 回ウォーター研究会セミナー 案内

COVID-19 の拡大により緊急事態宣言(2月7日までの1ヶ月間)が出された状況ですが、十分な感染対策をとった上で、下記要領で第80回ウォーター研究会セミナーを開催すべく準備を進めています。多数の方々の参加(来場またはWEB視聴)をお待ちします。なお、緊急事態宣言の状況等によりWEBのみまたは延期となる可能性をお含みおきください。

セミナー概要

開催日: 2021年2月17日(水)13:30~16:30(開場13:10予定)

会場: 日比谷図書文化館大ホール(地下1階:定員207名) 東京都千代田区日比谷公園1-4(日比谷公園内)

<http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/about/>

アクセス: 地下鉄三田線「内幸町駅」A7から徒歩3分、丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」B2より徒歩約3分

千代田線「霞ヶ関駅」C4出口より徒歩約3分、 JR 新橋駅 日比谷口より 徒歩約10分

感染対策: 検温、手指消毒、マスク着用、3密回避、ソーシャルディスタンス確保、換気ほか

参加費: 会員(機能水学会、機能水財団、オゾン学会、口腔機能水学会等)2千円、 非会員5千円

参加申込: すべて事前申込(振込締切2月12日(金))とします。機能水学会HPの申込み案内からお願いします。

参加定員: 来場(対面)50名、WEB100名。WEB参加の場合、会場の電波状況やPCのスペックにより映像や音声の乱れが発生する可能性があることを予めご了承ください。

問合せ: 機能水学会事務局 kinousui-gakkai@fwf.or.jp

プログラム: 講演はWEBでも視聴可能です。

- | | |
|-------------|---|
| 13:30~14:15 | 1. 機能水を巡る動向 2020-2 堀田国元・本間茂・中藤誉子 ((一財)機能水研究振興財団) |
| 14:15~15:05 | 2. 日本初:免疫機能性表示食品素材プラズマ乳酸菌の開発 藤原大介博士 (キリンホールディングス(株)) |
| 15:05~15:20 | 休憩 |
| 15:20~15:40 | 3. 新規開発した酸性電解水(次亜塩素酸水)生成装置の JIS 規格自主適合宣言について 田原周夫 ((株)日本トリム) |
| 15:40~16:10 | 4. アルカリイオン水による口腔清掃と疾病予防効果 佐藤勉 (東海大学医学部基礎医学系) |
| 16:10~16:30 | 5. 新型コロナ対策として考案・実用化された製品について 倉田悠 (興研(株)技術本部) |



会場図(B1F 大ホール)



以上

日本機能水学会総会およびウォーター研究会総会・第 81 回セミナー

開催日: 2021年7月3日(土)13:00~16:40(開場 12:30 予定)
会場: 日本薬学会 長井記念ホール(長井記念館 B1F)
東京都渋谷区澁谷 2-12-1 (03-3406-3326)
アクセス: JR 渋谷駅より

感染対策: 検温、手指消毒、マスク着用、3密回避、隣間距離確保、換気
参加費: 会員 2 千円(機能水学会、機能水財団、オゾン学会、口腔機能水学会、ATP・迅速検査研究会など)、非会員 5 千円

参加申込: 機能水学会 HP ウォーター研究会の専用サイトにて
事前申込のみ受付(6月25日〆切)

参加定員: 来場(対面)50名、WEB100名(Zoom利用)。
*WEB参加の場合、会場の電波状況やPCのスペックにより映像や音声の乱れが発生する可能性があることを予めご了承ください。

問合せ: 日本機能水学会事務局 kinousui-gakkai@fwf.or.jp

更新情報: 日本機能水学会 HP ウォーター研究会 (http://www.fwf.or.jp/kanren_g.html)



プログラム

I. 日本機能水学会およびウォーター研究会: 令和3年度総会(13:00~13:40)

II. 第81回ウォーター研究会セミナー案: 一部変更の可能性もあります。

座長 今田千秋

13:45~14:15 1. 機能水を巡る動向 2021-1: ifia Japan 2021、空間浄化プロジェクト、アルカリイオン水関連ほか
堀田国元 ((一財)機能水研究振興財団)

14:15~15:00 2. 教育講演: 機能水研究振興財団令和3年度第1回研修会 座長 堀田国元
医学を科学する: イベルメクチンの COVID-19 への適応拡大で見えてきたもの
八木澤守正先生(北里大学大村智記念研究所感染症制御研究センター客員教授)

15:00~15:15 休憩

座長 錦 喜則

15:15~15:35 3. 次亜塩素酸水中の HOCl と OCl⁻ の平衡に影響する NaCl 濃度の検証: Excel による簡便な検証法
鈴木潔 ((株)鈴木微生物研究所)

座長 本間 茂

15:35~16:05 4. 電解水手洗いの評価: ifia でコラボした ATP・迅速研究会の考察
斉藤渉 (ATP・迅速検査研究会・キッコーマンバイオケミファ(株))

座長 岩澤篤郎

16:05~16:35 5. コロナ禍におけるオゾン水の動向およびオゾン水とオゾンガスの不活化機構の違い
錦善則 (日本医療・環境オゾン学会)

16:35 閉会

以上

オンライン開催に変更となりました

<第83回ウォーター研究会セミナー>

下記要領で第83回ウォーター研究会セミナーを開催すべく準備を進めています。コロナ禍の小康状態が続いている中で開催ができることを祈っていますが、緊急事態宣言のときに準ずる感染対策をしつつ開催することになります。なお、WEB参加もできます。多数の方々の参加を期待しています。

セミナー概要

開催日：2021年2月5日(土)13:30~16:30(開場 13:10 予定)

会場：日比谷図書文化館大ホール(地下1階:定員 207名) 東京都千代田区日比谷公園 1-4(下図参照)

<http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/about/>

アクセス：地下鉄三田線「内幸町駅」A7 から徒歩 3 分、丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」B2 より徒歩約 3 分
千代田線「霞ヶ関駅」C4 出口より徒歩約 3 分、 JR 新橋駅 日比谷口より 徒歩約 10 分

感染対策：検温、手指消毒、マスク着用、3密回避、ソーシャルディスタンス確保、換気ほか

参加費：会員(機能水学会、機能水財団、オゾン学会、口腔機能水学会、ATP 研究会)2 千円、非会員 5 千円

参加申込：すべて事前申込(振込締切 1 月 28 日(金))とします。機能水学会 HP の申込み案内からお願いします。

講演形式：対面とWEBのハイブリッド。WEBの場合、会場の電波状況やPCのスペックにより映像や音声の乱れが発生する可能性があることを予めご了承ください。

参加定員：来場(対面)100名、WEB100名。

問合せ：機能水学会事務局 kinousui-gakkai@fwf.or.jp

プログラム：講演はWEBでも視聴可能です。

- | | |
|-------------|--|
| 13:30~14:15 | 1. 機能水を巡る動向 2021-3 堀田国元・本間茂・中藤誉子 ((一財)機能水研究振興財団) |
| 14:15~14:45 | 2. リアルタイム有効塩素濃度測定のための BDD 電極センサーの開発 両角 久 (株)コスモテクノ) |
| 14:45~15:00 | 休憩 |
| 15:00~15:30 | 3. アルカリ性電解水の活用：コインランドリーにおける展開 高梨健太郎 (株)wash-plus) |
| 15:30~16:10 | 4. 腸管粘膜免疫とアルカリイオン水(仮題) 東村泰希先生(石川県立大学生物資源環境学部食品科学科准教授) |
| 16:10~16:30 | 5. 新たに医療機器認可を獲得した手指消毒装置について 石渡幸則 (ホシザキ株) |

以上



会場図(B1F 大ホール)



第 84 回ウォーター研究会セミナー

日本機能水学会 令和4年度総会

機能水研究財団令和4年度第 1 回研修会

(一部変更になる可能性があります。最新版はホームページにてお知らせいたします。)

下記要領で第84回ウォーター研究会セミナーを開催すべく準備を進めています。コロナ禍の小康状態が続き規制も緩和されていますので、感染対策をしつつハイブリッド開催できると考えています。

多数の方々の参加を期待しています。

セミナー概要

開催日 : 2022 年 7 月 8 日(金)13:00~16:00(開場 12:30 予定)

会場 : 日本感染症医薬品協会4F 会議室(品川区上大崎2-20-8)

アクセス : JR 目黒駅又は地下鉄南北線目黒駅より徒歩 5 分

感染対策 : 検温、手指消毒、マスク着用、3 密回避、換気ほか

参加費 : 会員(機能水学会、機能水財団、オゾン学会、口腔機能水学会、ATP 研究会)2 千円、 非会員 5 千円

参加申込 : 事前申込(振込締切 7 月 1 日(金)15:00)とします。機能水学会 HP の申込み案内からお願いします。
請求書を発行いたしますので、期日までにお支払いをお願いします。

参加定員 : 来場(対面)20 名、WEB100 名。※定員に達し次第締め切ります。

WEB 参加の場合、会場の電波状況や PC のスペックにより映像や音声の乱れが発生する可能性があることを予めご了承ください。

問合せ : 機能水学会事務局 kinousui-gakkai@fwf.or.jp

プログラム案: Zoom によるハイブリット開催

13:00~13:45 日本機能水学会総会
2021 年度報告(事業、財務、監査)、2022 年度計画(事業、財務)
ウォーター研究会総会
2021 年度事業報告、2022 年度事業計画

休憩 5 分

13:45~14:30 「歯科臨床における感染対策と機能水の活用」
東海大学医学部/(公財)レイ・パストゥール医学研究センター 佐藤勉先生

休憩 5 分

14:35~15:20 「レジオネラ属菌の特徴とレジオネラ症の発生状況」
麻布大学生命・環境科学部臨床検査技術学科微生物学研究室 教授 古畑勝則先生

休憩 5 分

15:25~15:55 「機能水をめぐる近況について」
一般財団法人機能水研究振興財団 理事長 堀田国元先生

以上

第 86 回ウォーター研究会セミナー

機能水研究財団令和4年度第 3 回研修会

下記要領で第 86 回ウォーター研究会セミナーを開催いたします。コロナ禍の小康状態が続き規制も緩和されていますので、感染対策をしつつハイブリッド形式で開催いたします。

多数の方々の参加を期待しています。

セミナー概要

開催日 : 2023 年 3 月 3 日(金)13:30~16:30(開場 13:00 予定)

会場 : 日本感染症医薬品協会4F 会議室(品川区上大崎2-20-8; 機能水財団の入居ビル)

アクセス: JR 目黒駅又は地下鉄南北線目黒駅より徒歩 5 分

感染対策 : 検温、手指消毒、マスク着用、3 密回避、換気など

参加費 : 会員(機能水学会、機能水財団、オゾン学会、口腔機能水学会、ATP 研究会)2 千円、非会員 5 千円

参加申込 : **事前申込のみ。振込締切 2 月 17 日(金)15:00 迄に機能水学会 HP の申込案内からお願いします。**

請求書を発行いたしますので、期日までにお支払いをお願いします。

参加定員 : 来場(対面)20 名、WEB100 名。※定員に達し次第締め切ります。

WEB 参加の場合、会場の電波状況や PC のスペックにより映像や音声の乱れが発生する可能性があることを予めご了承ください。

問合せ : 機能水学会事務局 kinousui-gakkai@fwf.or.jp

プログラム案: Zoom によるハイブリット開催

(一部変更になる可能性があります。最新版はホームページにてお知らせいたします。)

| | |
|-------------|--|
| 13:30~14:00 | 機能水をめぐる動向 2022-2 (一財)機水研究振興財団 堀田国元・中藤誉子 |
| 14:00~14:30 | 生物安全実践講習会について 生物安全実践講習会事務局 清水雅俊 |
| 休憩 10 分 | |
| 14:40~15:30 | 抗ウイルス作用のある身近な溶液で不織布マスクを処理すると? 国立感染症研究所安全実験管理部 伊木繁雄 先生 |
| 15:30~16:20 | 空調による気流制御と室内衛生に向けた取り組み 新日本空調株式会社技術開発研究所 高塚威 先生 |

以上

2023年度日本機能水学会・ウォーター研究会総会

第87回ウォーター研究会 案内

日時： 2023年6月29日(木)

会場： (公財)日本感染症医薬品協会ビル(機能水財団入居)4F 会議室
東京都品川区上大崎 2-20-8 JR 目黒駅西口より恵比寿方面山手線沿い徒歩約5分

形式： ハイブリッド(参加定員： 来場 20 名、WEB100 名)

参加費： 事前登録制 会員 2 千円、非会員 5 千円。 入金締切 6 月 27 日(火)

申込： 締切 6 月 26 日(月) <http://www.fwf.or.jp> の申し込み案内からお願いします。

予定プログラム

13:00～13:45 令和 5 年度総会： 日本機能水学会およびウォーター研究会

14:00～16:30 第 87 回ウォーター研究会 ・ 機能水研究振興財団令和 5 年度第 1 回研修会

14:00～14:45 レジオネラ症対策に資する検査・消毒方法等の開発のための研究
前川純子 先生 (国立感染症研究所細菌第一部主任研究官)

14:45～15:30 電気化学技術の多様性に関する最近の進展
錦 善則 先生 (デノラ・ペルメレック(株))

休憩 10 分

15:40～16:25 次亜塩素酸水による院内感染対策に関連する基礎研究
○加村晴香先生・石井良和 先生 (東邦大学医学部微生物・感染症学講座)

問合せ先： 日本機能水学会 kinousui-gakkai@fwf.or.jp 電話 03-3495-0251 担当： 中藤誉子